

令和7年度 事業報告

1. 事業概況

令和7年度から公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が会員拡大のため推進している「新たな仲間づくり計画」は、令和12年度までの6年間で「純増10万人超」を目指すとし、当センターにおいては25人増という目標を課されており、令和7年度には3人増としておりました。年度途中までは順調に増加しておりましたが、年度末に15人退会したことで令和6年度より5人減という結果になりました。しかしながら、事務所移転を機に入会説明会参加者及び問い合わせが増加しているという結果が出ております。また、「居場所」づくりとして始めた「健康マージャン」は、毎週開催され一般市民の積極的な参加が見受けられ、参加者の楽しい時間づくりに一翼を担うことができていると感じておりますが、会員への勧誘に難航している状況です。参加してよかったと思っただくことに加え、将来的な視点で考え、会員増に向けた更なる取り組みをする必要を感じました。

会員のデジタルスキル向上のためのスマートフォン等使い方講習では、日頃の疑問解消のために参加される方や参加することで仲間との交流も楽しみにしている方もおり、好評を得ております。

令和8年度に移行する新たな契約方法については、地域班会議において会員に周知したところではありますが、実際始まってみなければわからない部分も多く、発注者及び会員に説明を継続しご理解いただくようにしなければならぬと感じております。

何よりも、令和8年1月より新事務所において営業を開始し、市民や会員にとって立ち寄りやすい環境にあり、利便性が良いことを実感することができました。新規会員募集や就業相談においてチラシを活用するなどして地域に役立つシルバー人材センターとして頼られる存在を目指して事業展開します。

また、中期経営計画では赤字決算になる見込みでしたが、移転時期が遅れたことと人事の入れ替えがあったことから黒字決算となりました。令和3年度以来4年ぶりの黒字決算ではありますが、様々な要因からの偶発的な結果であり、今後も事務の効率化を図りながら経費削減に努める必要があります。

なお個別の計画に対する取り組みの状況については、以下のとおりであります。

第1 会員、補助金の状況

1 会員の状況

(単位：人)

	今年度末会員数	入会会員数	退会会員数	前年度末会員数	増 減
男	127	13	17	131	△ 4
女	55	3	4	56	△ 1
計	182	16	21	187	△ 5

2 補助金の状況（事業実施のための財源報告）

- (1) 厚生労働大臣より事業実施のために、高年齢者就業機会確保事業費等補助金として、5,339千円補助、雇用開発支援事業等補助金として6,721千円補助
- (2) 遠野市長より上記事業実施のために、遠野市高年齢者就業機会確保事業費等補助金として21,063千円補助

第2 事業報告

1 雇用によらない就業機会の提供

(1) 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域に密着した就業機会の提供を行った。

事業目標等	目標値	実績値	達成率	備考
会員数	210 人	182 人	86.7 %	
受注件数	1,000 件	968 件	96.8 %	
就業延人数	7,000 人日	7,105 人日	101.5 %	
配分金総額	33,000 千円	33,049 千円	100.1 %	
就業率	100 %	87.4 %	87.4 %	

(2) 独自事業

高齢者の就業機会を広げるため、また、地域社会に貢献し、就業を通じて社会に参加することを高齢者が独自の創意工夫により、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を創出する事業を行った。

(単位：円)

種 別	数 量	配分金	事務費	材料費	合 計
遠 野 市 産 業 ま つ り 出 店	1 回	35,233	5,267	0	40,500
産 直 コ ー ナ ー	9 月	22,444	3,356	0	25,800
合 計		57,677	8,623	0	66,300

2 雇用による就業機会の提供

(1) 有料職業紹介事業

仕事を希望する一般高齢者及び会員を対象とした求人・求職による就業機会の提供を行った。

事業目標等	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	備 考
受 注 件 数	6 件	9 件	150 %	
就 業 延 人 数	300 人日	763 人日	254.3 %	
賃 金 総 額	2,384 千円	4,679 千円	196.3 %	

(2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の派遣元である連合本部の実施事務所として会員を対象に、労働者派遣による就業機会の提供を行った。

事業目標等	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	備 考
受 注 件 数	85 件	103 件	121.2 %	
就 業 延 人 数	3,876 人日	4,311 人日	111.2 %	
賃 金 総 額	14,456 千円	17,008 千円	117.7 %	

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

(1) 講習事業

就業上必要な技能、知識を付与することにより、多様な就業に結びつけるための学習経験の機会として、市民や会員を対象に以下の講習会を実施した。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ①刈払い機取り扱い講習 | 1 回 (41名) |
| ②見積勉強会 | 随時 |
| ③スマートフォン使い方講習 | 18回 (延52名) 及び随時 |
| ④家事援助講習 (認知症サポーター養成講座) | 1 回 (3名) |

第3 事業推進のための活動

1 事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として以下のとおり実施した。

(1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的とし、次の事項を重点に実施した。

- ① 会員へのポイント制度導入（新会員紹介、就業開拓、講習会・ボランティア参加）
- ② 一人1会員勧誘運動及びマグネットシートでの啓発
- ③ 女性会員増強に向けた女性限定イベントの開催（女子会3回、延27名参加）
- ④ 遠野テレビでの会員募集CM
- ⑤ 普及啓発促進月間活動（シルバー人材センター幟旗掲出）
- ⑥ ホームページ、マスメディアへの情報提供（ケーブルテレビ）
- ⑦ 入会促進・就業拡大リーフレット・チラシ・ポスターの配置・配布（イベントへの参加1回、公共機関・スーパー等への依頼2回）
- ⑧ 会報「ひこばえ」（8月・1月）、市民向け「シルバーだより」の発行（2月）、広報とおのへの掲載（6月）
- ⑨ 車両への「会員募集」マグネットシート貼付

(2) 安全・適正就業の推進

会員が自らの健康維持と安全の確保を図りながら、提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、以下のとおり安全意識の高揚と啓発活動を実施した。

- | | |
|----------------|-----------|
| ① 安全衛生管理委員会 | 2回 |
| ② 安全大会 | 1回（54名参加） |
| ③ 交通安全教室（安全運転） | 1回（32名参加） |
| ④ 普通救命講習 | 1回（14名参加） |
| ⑤ 安全パトロール | 10回（10現場） |
| ⑥ 会員証携帯の励行 | 随時 |
| ⑦ 適正就業勉強会 | 随時 |

（３）調査研究

高齢者の就業分野を支える有用な社会システムとしての機能を果たすためには、社会経済環境の変化、高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められることから、以下について実施し事業の策定に活用した。

- ① 会員の就業に関する状況調査（会員153名）
- ② 会員 6 か月経過者研修（会員10名）
- ③ 一般市民に向けたアンケート（19名）

（４）就業分野の開拓・拡大

会員にふさわしい仕事を受注することで、会員の確保とともにセンターの事業の発展・拡大にもつながることから、以下のとおり実施し高齢者の職業能力や経験を把握分析し、地域のニーズに対応する仕事の提案等を行った。

- ① 一人 1 仕事獲得による就業機会の拡大
- ② 会員参画によるリーフレット等を利用した口コミ説明
- ③ 野外就業の際センター幟旗の掲出
- ④ センター名入りマグネットを会員車両に貼付

（５）相談・情報提供

入会希望の高齢者を対象に入会説明会を実施し、ハローワーク、連合会と連携し雇用、就業等に係る相談及び情報提供を行った。

- ① 入会希望者説明会（毎月 2 回開催（18回開催）、32名参加うち18名入会）
- ② 就職ガイダンス等への参加
- ③ シルバー人材センター事業説明（企業等説明）
- ④ ハローワークとの情報交換

（６）社会参加活動の推進

自主的活動に対する意識や、共助の精神で共働するという意識を高めることをボランティアや社会参加等を通して活動する機会を提供した。

- ① ごみ拾い・清掃作業 バイパス周辺（20名）
- ② 各地域班毎清掃・草取等作業 市内17箇所（132名）
- ③ 登下校児童の「みまもり隊」活動（延391回）

（７）その他

遠野市をはじめとする関係機関と連絡を密にし、適正な事業運営に努めた。

- ①新たな契約方法の取り組みに向けた周知
- ②事務局体制の充実に向けた検討